

令和元年度 事務事業評価(議会)  
(平成30年度決算)

分科会評価結果

分科会名	経済環境分科会				整理番号	経済環境-3		
事務事業名	森林セラピー魅力創出事業							
評価区分 (事務事業の方向性)	①	拡充	2	継続	3	終期設定し終了	4	休止・廃止

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、科学的な証拠に裏付けされた森林浴効果がある森林セラピーを活用することで、こころと身体の健康づくりや地域住民等との協働による地域の活性化、観光資源の掘り起こしや開発、森林資源の活用を目的としている。

森林セラピープログラムにおいては、目標を上回る多くの参加者が集まっており、参加者へのアンケートでは9割以上がプログラムの内容に満足しているという結果となっている。また、森林セラピープログラムの開催時には、地元自治会等による郷土料理の提供が行われるなど、地域の活性化につながっていると同時に、市街地から近い場所で森林セラピーを体験できることで、本市の魅力向上にも寄与しており、本事業による成果は高いと認められる。

健康づくりや地域の活性化等が一体となった事業としてさらなる進展が期待できることから、今後は、誰もが気軽に森林セラピーを体験できるよう、セラピーロードの改良や地元自治会等が実施するセラピーロード整備に対する支援の充実等、ハード面の整備を段階的に進めるとともに、商工労働観光部や地元自治会等との連携によるセラピープログラム運営等、ソフト面においてもさらなる充実を図ることを求め、拡充とした。